



SHINBEPPU HOSPITAL

ここでつちかった経験が、あなたの糧となる。



2023年度より
浜の町病院追加
(産婦人科研修)

臨床研修医募集



新別府病院の理念

Science & Humanity

(科学する心と人間愛)

科学する心は全ての職員が日々の業務の中で疑問に思うことを深く掘り下げて考える姿勢をもつことであり、人間愛は患者さんが旅先から自宅に帰られたときに抱く「ほっとする安堵感」を感じて戴くようなおもてなしの気持ちで対応すること。新別府病院で検査を受けてよかった、入院治療してよかったと地域住民の方に信頼して頂けるような最新で最良の医療を提供します。

もくじ

- 病院長より・・・P1
- プログラムの特色・・・P2
- 病院情報・・・P3
- 研修風景/先輩研修医より・・・P4～P6
- 救命救急センター・・・P7
- 施設基準/Gallery・・・P8
- 見学について・・・P9

“充実した初期研修を送っていただけるように”



医学生のみなさんへ
病院長 泊 一秀

皆さま方は卒業にあたり、将来の自分の姿を思い浮かべ、“頑張るぞー”という張り切った気持ちと少しの不安感を持っておられると思います。

学生時代に大学で学んだことを実際の医療現場での対応にどう結びつけるか不安があると思います。皆さんが知識と手技、思考法を実際の現場で数多く経験し、身に付けていけるように、当院の先生方、スタッフ一同は常にそのことを念頭に置き後進の医師の育成に励んでいます。

当院は救命救急センターを有しており、救急患者さんの初期対応を経験する機会も多く、プライマリーケアから重症患者対応まで幅広く経験することができます。また、多くの診療科が専門性の高い診療を行っており、指導医の先生方と精度の高い診断法、先進的な治療法・手術など数多く経験することができます。

病床数は263床と中規模の病院ではありますが、その分診療科の垣根はなく、カンファレンスでも幅広い検討や奥の深い討論が可能で、連携の取れた複数診療科にわたる治療も経験することができます。初期研修医の先生方には大病院とは違った経験が積めると考えます。

初期臨床研修医として医療の現場で多くの経験・知識を積み重ね、独り立ちに向けて、当院の初期臨床研修を実り多く有意義なものにしていただきたいと病院長以下スタッフ一同考えています。

皆さんが新別府病院で研修されることを待っています。

プログラムの特色

1

何よりも研修医の自主性を尊重します。初期臨床研修の到達目標を達成した後は、最大8ヶ月間の研修科を自由に選択できます。各診療科の基礎を習得し、将来の専門医習得に向けたワンステップとすることができます。

2

病院職員全体で研修医を見守り、育てる姿勢を大切にしています。メンターであるレジデントクラスの医師が、研修期間中を通じて、個々の研修医の相談役として、面会・メール等を介してきめ細かく研修医の思いや考えを聞き、適切なアドバイス等を通して研修医と一緒に問題解決にあたります。

3

救急・集中治療が充実しています。当院は大分県の救命救急センターのひとつであり、1次救急から最重症の3次救命医療まで幅広く学べます。救急車搬入台数年間2500件以上と県内トップクラスです。ICU 8床・救急病棟8床で、ハイレベルな集中治療に参加してもらえます。

4

CPCに力を入れています。各研修医に必ず1解剖症例の臨床報告(CPC)の開催を確保してきました。これは2年次の研修医にも適用され、これまでに当院の臨床研修を受けた研修医はほぼ全員CPCレポートを終了しました。

5

【多彩かつ豊富な症例を学ぶことができます】

急性冠症候群,急性脳血管障害,多発外傷,中毒といった救急疾患症例。PCPS,脳低体温療法,CHDFなどの高度集中治療を要する心肺蘇生後,敗血症,重症肺炎などの重症症例。手術(外科,呼吸器外科,整形外科,脳神経外科,眼科)症例。麻酔科での挿管訓練と麻酔症例。糖尿病,パーキンソン病,COPDなどの慢性疾患症例。肺癌,消化器癌などの癌症例。放射線科での画像診断レッスンと血管治療症例。

などなど多彩かつ豊富な症例を学んでいただきます。

■ 臨床研修プログラム (基本型モデルケース)

| | | | | | | | | | | | | |
|-----|----|---|---|---|---|---|----|----|-----|------|---|---|
| | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 1 | 2 | 3 |
| 1年次 | 内科 | | | | | | 外科 | | 麻酔科 | 救急分野 | | |

| | | | | | | | | | | | | |
|-----|--------------|---------------|--------------|---------------------|--------------|---|----|----|----|---|---|---|
| | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 1 | 2 | 3 |
| 2年次 | 小児科 (1ヶ月) | 産婦人科 (1ヶ月) | 精神科 (1ヶ月) | 地域 保健医療 (1ヶ月) | 選択的研修分野(8ヶ月) | | | | | | | |

必修分野

新別府病院：内科,外科,麻酔科,救急部門

小児科：西別府病院,豊後大野市民病院

大分こども病院,佐世保共済病院

産婦人科：別府医療センター,佐世保共済病院

浜の町病院

精神科：鶴見台病院

地域保健医療：姫島村診療所,阿蘇医療センター

豊後大野市民病院

選択的研修分野

・脳神経外科,整形外科

眼科,放射線科

・必修分野の再ローテート

・関連病院(虎ノ門病院など)
での研修

※耳鼻科研修：救急研修13週終了後、引き続き耳鼻咽喉科しげみ医院で研修を実施する。

病院情報

最寄駅：別府駅 病床数：263床

採用担当者連絡先：0977-22-0391 / soumu@shinbeppu-hosp.jp /

採用担当者：総務課 甲斐 大起

見学受け入れ〆切：随時募集しています。いつでもご連絡下さい。→P9

給与1年次：月収 400,000円、想定年収；5,340,000円（月当直3回程度）

給与2年次：月収 450,000円、想定年収；6,156,000円（月当直3回程度）

家賃補助について：最大30,000円

2023年度採用予定人数：基幹型4名 協力型2名

2022年度研修医人数：男4名、女5名

診療科一覧：内科、脳神経内科、呼吸器内科、消化器内科、循環器内科
内分泌・代謝内科、外科、肛門外科、整形外科、リウマチ科
リハビリテーション科、泌尿器科、放射線科、脳神経外科、眼科
麻酔科、心臓血管外科、呼吸器外科、消化器外科、肝臓内科、救急科

特徴的な科：どの診療科の研修も充実していますが、研修医は救急部に属しており、研修診療科とは別に年間を通して救急医療に携わります。

当直回数：月3～4回

当直手当：1年次10,000円、2年次15,000円

当直明けの体制：通常勤務（仮眠室あり）

当直時の研修医の役割：はじめは見学のようになりますが、慣れてくればファーストタッチ・情報収集などを行い、診療に積極的に参加するようになります。

土日休日について（QOL）：基本的にはお休みです。しかしながら、貴重な症例等が発生した場合、オンコールされることもあります。

カンファレンス：毎朝-ICUカンファレンス/ER当直カンファレンス/ER症例勉強会
毎週火曜日-内科カンファレンス、毎週水曜日-内科症例検討会”
月1回-顧問の先生による講義（通称：津田塾）

クラブ活動：野球部、フットサル部、バトミントン部、ソフトバレー部
バスケット部、音楽部、山岳部、マラソン部、華道部

女性医師への対応：院内保育所あり。女性専用当直室あり。

病院の雰囲気や向いている人：積極的な方求む！少ない人数での研修のため関われる症例は豊富です。その反面、少し忙しい研修にはなると思います。症例と指導医をひとりじめできます

研修の雰囲気：研修医全員にメンターがつきますが、各課の垣根がほとんどなく、メンター以外の医師でも、診療の事、進路の事、私生活の事など研修医の相談を聞いている光景をよく目にします。

研修風景

毎朝



8:15~ICU・ER当直カンファ



9:00~ER症例勉強会



消化器内科研修(内視鏡)



循環器内科研修(心カテ)

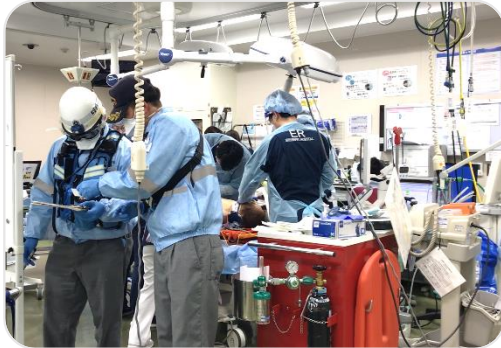


外来研修

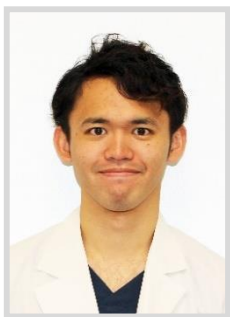
ER



消防より入電



救急患者対応



大分大学医学部卒

佐藤 誠也

私がこの病院で研修しようと思ったのは、救急車の受け入れ台数が県下トップクラスだからです。特に断らない救急をモットーにしており、1次救急から3次救急まで扱っているということで、様々な症例を経験できるうえ、本当に緊急性があるのかの判断をつけることができるようになると思い選びました。また、病院見学に行った際に、研修医担当の先生はもちろんのこと、他の先生も優しく接して下さったことでとても雰囲気の良い病院だと思ったのも選んできたきっかけです。実際に研修してみて、当直を始めとして救急に接する機会がたくさんあり、検査や治療方針など考える機会が多く、とても勉強になっています。忙しいにもかかわらず、指導医・上級医の先生を始めとして、スタッフの方々がとても親切に教えてくださるので、萎縮することなくのびのびと研修ができています。ぜひ一度見学にいらしてください。



↑ E Rで緊急手術となる例も
E Rで開胸心臓マッサージ→



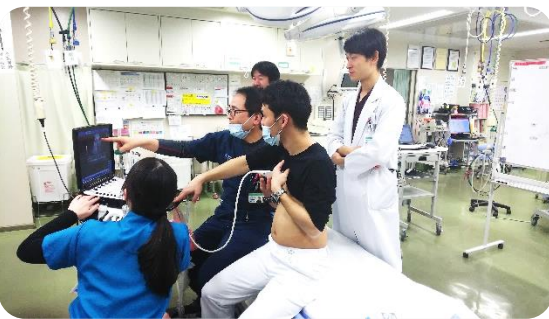
月一回の津田塾



みんなで採血練習



手術・麻酔科研修



空いた時間にエコーの勉強



ICLSの受講・インストラクター



大分大学医学部卒
迫 菜央子

当院での研修の最大の魅力は、決して多くない研修医数で1次から3次救急までを経験できることだと思います。少人数の研修医で、各科ローテーションでの症例や救急症例を取り合うことなく、様々な手技等をバランスよく経験させていただいています。また、人数が少ない分、学会やセミナーに参加させていただくチャンスもたくさんあり、研修医向けの基礎知識から最新の医療まで幅広く学ぶことができます。発表の機会を与えていただけることもあり、先生方に丁寧にご指導いただきながら、研修医のうちに大変貴重な経験をすることもできます。病床数は263床とそれほど大規模な病院ではないので、先生方やスタッフとの距離が近く、密にご指導いただける環境が整っています。当院のアットホームな雰囲気をぜひ肌で感じてみてください。見学お待ちしております。



研修医室

それぞれが回っている診療科の話や当直帯にきた興味深い症例の話、そのほか雑談もしています♪

医局の研修医デスク

手狭ですが、集中して勉強でき、ほかの指導医の先生との交流の場にもなります！



最寄りのERにて



院内学術発表会

災害訓練に参加



山岳部で山登り



マラソン大会救護班



クリスマスコンサート



↑フットサル部

←野球部



新別府病院

救命救急センター

■救命救急センター救急車搬入口



■新別府病院ドクターカー



■救急車搬入台数

| 年 | 救急車搬入台数 |
|-------|---------|
| 平成29年 | 2941 |
| 平成30年 | 2825 |
| 令和1年 | 2856 |
| 令和2年 | 2702 |
| 令和3年 | 2523 |
| 令和4年 | 2931 |

救急患者受け入れ部門のERと入院部門のICU・救急病棟を合わせて救命救急センターと総称しています。平成21年に大分県で4番目の「救命救急センター」の認可を受け、円滑な連携体制のもと重篤な救急患者を受け入れています。ERでは、救急車の受け入れはもとより、夜間は一般の救急外来としても診察をしています。平日の日中は救急科常勤医が対応し、休日・夜間は当直医が対応し、24時間体制の医療の確保・提供を行っています。脳血管疾患や循環器疾患など緊急治療が必要な患者を受け入れる場合は、直ちに専門チームに引き継いで、治療の切れ間がないようにしています。入院した重症患者は、ICU・救急病棟で治療します。厳重な全身管理が必要な患者に対しては、救急専門医や関連する診療科の専門医師による集中治療ができる体制になっています。また、チーム医療を行い、毎朝のカンファレンスでは医師だけではなく看護師・各メディカルスタッフ・MSWが参加し、全身状態や環境因子も考慮した救急医療に取り組んでいます。新別府病院では救命救急センターが最後の砦であるとの使命を守り医療機関や救急隊からの要請は断らないことを原則として職員一同全力で対応できるよう努力しています。

平成29年1月19日より当院所有のドクターカーの運用を開始。別府市消防からの要請により、新別府病院のドクターカーが医師と看護師を乗せ救急現場に向かいます。傷病者に対しより早く初期治療を開始することが目的です。

施設認定等

基幹型・協力型臨床研修病院

新型救命救急センター

地域医療支援病院

災害拠点病院（大分DMAT・日本DMAT）

へき地医療拠点病院

日本医療機能評価機構認定施設

D P C 対象病院

救急科専門医指定施設

日本内科学会認定医制度教育関連病院

日本循環器学会認定循環器専門医研修施設

日本心血管インターベンション学会認定研修施設

日本呼吸器内視鏡学会認定制度認定施設

日本呼吸器学会専門医制度認定施設

日本消化器学会専門医制度関連施設

日本消化器内視鏡学会専門医制度指導施設

日本神経学会認定専門医制度准教育施設

日本外科学会外科専門医制度修練施設

日本消化器外科学会専門医制度指定訓練施設

日本呼吸外科学会指導医制度関連施設

日本整形外科学会専門医研修施設

日本脳神経外科学会専門医認定制度指定修練場所

日本眼科学会専門医制度研修施設

日本医学放射線学会放射線科専門医修練協力機関

日本大腸肛門病学会専門医修練施設

日本がん治療認定医機構認定研修施設

栄養サポートチーム専門療法士実施修練認定教育施設

N S T 稼動施設（J S P E N ・ J C N T 認定）

日本IVR学会専門医修練施設

Gallery



B1F エントランスフロア



外 来



リハビリテーション室



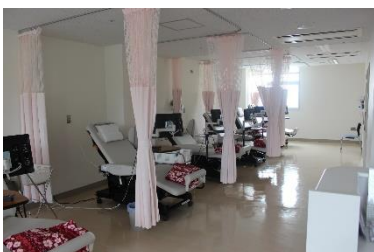
F4 レストランオアシス



病棟スタッフステーション



足 湯



外来化学療法室



屋上庭園



院内保育園

Welcome! 新別府

新別府病院では、**随時病院見学を歓迎しています**。ご希望の方は、下記までご連絡下さい。ご要望に添った時間帯やメニューでの見学が可能です。たとえば、救命救急センター当直見学をメインにするといったことも出来ます。是非ご連絡下さい。

✉ : soumu@shinbeppu-hosp.jp



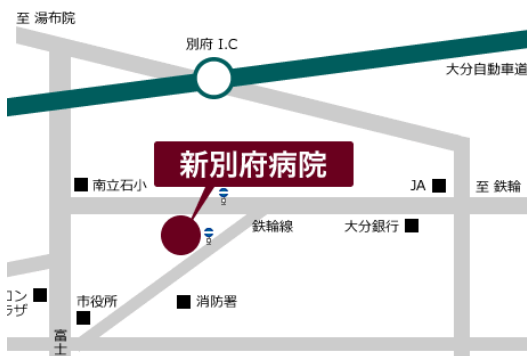
新別府病院 TEL : 0977-22-0391
総務課 甲斐 大起

メール例文

件名：病院見学のお願い
本文：新別府病院 医師臨床研修 ご担当者さま

初めてご連絡させていただきます。
〇〇大学医学部〇年 〇〇〇〇と申します。
貴院の病院見学をさせていただきたく、ご連絡いたしました。〇月〇日～〇月〇日の間のどの日かで考えているのですが、ご都合はいかがでしょうか。お忙しいとは思いますが、よろしく願いいたします。

〇〇大学医学部〇年 〇〇〇〇



交通のご案内

<バスをご利用の方>

- ・別府駅西口より市役所経由 約15分
老人ホーム前バス停下車
(バス番号：2・5・7・41)

<タクシーをご利用の方>

- ・別府駅西口より約10分



国家公務員共済組合連合会

新別府病院

〒874-8538 別府市大字鶴見3898番地

TEL : 0977-22-0391 FAX : 0977-26-4170

HP : <http://www.shinbeppu-hosp.jp/>

